

國際交流基金

JAPAN FOUNDATION 

日本の友人を増やし、世界との絆をはぐくむ

国際交流基金(JF)は世界の全地域において、
総合的に国際文化交流事業を実施する日本で唯一の専門機関です。
世界の人々と日本の人々の間でお互いの理解を深めるため
さまざまな企画や情報提供を通じて人と人との交流をつくりだしています。※

1970s

- 1972 国際交流基金設立
- 1973 国際交流基金賞を創設
- 1975 初の海外日本語教育機関調査
- 1976 アジア伝統芸能の交流事業(ATPA)開始
- 1978 初の大型スポーツ派遣事業としてサッカーチームを東南アジアに派遣
- 1979 中国との初の政府間交流事業として歌舞伎公演を実施

1980s

- 1981 「江戸大美術」展(英国)52万人を動員
- 1982 宝塚歌劇団東南アジア巡回公演
- 1984 海外で初の日本語能力試験(JLPT)実施
- 1985 北京日本学研究中心開設(中国)地域交流振興賞を創設(2005年より地球市民賞に改称)
- 1989 日本語国際センター設置(埼玉県)

1990s

- 1990 アセアン文化センター設置
- 1991 日米センター設置
- 1992 JALEXプログラム開始
中近東映画祭
- 1994 三大伝統演劇『俊寛』欧州公演
- 1995 アセアン文化センターを旧アジアセンターへ改組(~2004)
- 1996 ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展で日本館が金獅子賞を受賞
- 1997 関西国際センター設置(大阪府)
パリ日本文化会館設置
- 1998 「縄文」展(フランス)

※ 国際交流基金の設立目的は2002年(平成14年)に定められた以下の法律に則ったものです。

独立行政法人国際交流基金法 第3条

「独立行政法人国際交流基金は、国際文化交流事業を総合的かつ効率的に行うことにより、我が国に対する諸外国の理解を深め、国際相互理解を増進し、及び文化その他の分野において世界に貢献し、もって良好な国際環境の整備並びに我が国の調和ある対外関係の維持及び発展に寄与することを目的とする」

JFは、3つのフィールドで事業を展開しています



文化芸術
交流

芸術や暮らしの中で生まれた
日本の価値観と世界の価値観が
触れ合う機会をつくりだす



海外における
日本語教育

日本語を理解する人を増やすこと、
それは世界に日本の理解者を
増やしていくこと



日本研究と
国際対話

日本への深い理解と
世界との対話への関心
ふたつが交錯するところに
世界共通の課題を解く鍵がある

2000s

- 2001 横浜トリエンナーレ (第1回)開催
- 2002 JOIプログラム開始
- 2003 中東交流強化事業開始
独立行政法人となる
- 2005 日本初のアラブ映画祭
- 2006 日中交流センター設置
ハリケーン「カトリーナ」
復興関係者招へい
国際シンポジウム「春樹を
めぐる冒険—世界は村上
文学をどう読むか」
- 2007 アチェの子どもたちと創る
演劇ワークショップ(インドネ
シア)

2010s

- 2010 「JF日本語教育スタンダ
ード」発表
- 2011 東日本大震災復興に関す
る取り組み
- 2012 ヴェネチア・ビエンナーレ
国際建築展で日本館が
2度目の金獅子賞を受賞
- 2014 アジアセンター設置
放送コンテンツ等海外展開
支援事業開始
- 2018 「ジャポニスム2018:響き
あう魂」(フランス)
- 2019 「響きあうアジア 2019」
「Japan 2019」(米国)
国際交流基金日本語基礎
テスト(JFT-Basic)開始

2020s

- 2020 オンライン日本映画祭
JF Digital Collection
開始
- 2022 国際交流基金設立50周年
- 2023 国際交流基金賞
創設50周年

文化



文化芸術 交流

- 演劇、音楽、ダンス、美術、建築、デザイン、文学、映像など、多様な日本の文化芸術を世界各地に向けて発信します。文化と芸術を通じて日本のこころを世界の人々に伝え、言葉や習慣の違いを越えた共感と親近感を生み出し、また、共に創造する喜びを分かち合って、人々との交流を深めていきます。

担当部署 文化事業部、映像事業部

※ 2022年4月の組織改編により、
アジアセンター事業の一部を継承



「集団と個の狭間でー
1950-1960年代
日本の前衛美術」
ザヘンタ国立美術館（ワルシャワ）
2021年

photo: Jakub Celej / Zachęta Archive, CC BY-SA. 40 International

日本の豊かな文化芸術を 海外へ紹介

舞台公演、展覧会、翻訳出版、映画、テレビなどさまざまなかたちで、伝統芸能から現代アートまで幅広く、魅力的な事業により豊かな日本の文化芸術を世界の人々に紹介し、諸外国における日本への関心を高め、理解を深めることを目指します。外交周年など特に重要な機会に、インパクトの大きい日本文化紹介事業を企画するとともに、広く全世界に向けて継続的かつ効率的な事業の展開を図っています。各地でのオンサイトの事業開催に加えて、多様なコンテンツのオンラインでの配信やウェブサイトでの紹介も行っています。

文化芸術諸分野での 交流促進の基盤づくり

国・地域を越えた専門家同士の交流や共同作業を積み重ね、文化芸術交流を進める基盤を整えます。美術館のキュレーターや、劇場・フェスティバルのディレクター、出版社の編集者や翻訳家、映画監督などさまざまな分野の専門家の派遣・招へいや対話事業、国の枠を越えて共同で取り組む制作活動などを通じて、交流の基盤となるネットワークを築き、また交流の担い手となる人材育成を図ります。さらに、日本の文化や芸術に関する情報を集め、オンラインなどを活用して広く紹介しています。



『ディヴァイン・ダンス 三番叟』野村萬斎
パリ市立劇場エスパス・カルダン（ジャポニスム2018）

© KOS-CREA



言語



海外における 日本語教育

● 海外の人たちに日本語を知ってもらうことは、日本への親しみや理解を世界に広げることにつながります。各国・地域の行政機関や日本語教育機関と連携しながら専門家の派遣や研修などを通じて、海外において質が高く、安定した日本語教育が行われるための環境整備を進めるとともに、日本語教授法に関する情報発信や教材の提供、日本語学習者の能力評価のための試験実施などの幅広い事業に取り組んでいます。

担当部署 日本語第1事業部/日本語第2事業部、
日本語パートナーズ事業部[※]、
日本語試験センター、
日本語国際センター、関西国際センター

※ 2022年4月の組織改編により、アジアセンター事業
(日本語パートナーズ事業)を継承



海外の日本語教育環境の整備

専門家の派遣を通じた海外の日本語教育機関への指導・助言、研修の実施、日本語普及活動への助成やネットワーク形成を通じて海外の日本語教育環境の整備を進めます。

世界各地での対面の授業や研修のみならず、オンラインでも指導者向け・学習者向けのコンテンツを多数提供しています。

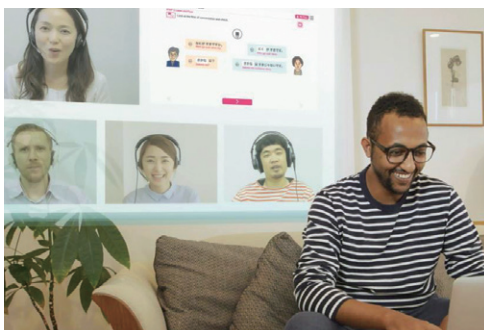
また、東南アジアを中心としたアジアの日本語学習支援のため日本語パートナーズを派遣しています。



教授法や能力評価の充実、 オンライン・プラットフォームの 提供

「JF日本語教育スタンダード」に基づくカリキュラム及び教材の開発や、オンライン・プラットフォーム「みなと」を通じた日本語学習機会の提供を進めます。

また、日本語学習者の日本語能力の測定・評価のため、世界最大規模の日本語能力試験（JLPT）及び、日本の生活場面でのコミュニケーションに必要な日本語能力を測定する国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の二つの試験を実施しています。



対話



日本研究と 国際対話

● 海外での日本研究を支援することや、世界との対話に持続的に取り組むことは、相互理解と信頼を深め、共通課題の解決に向けたグローバルな協働や人的ネットワークの形成につながります。各国・地域における日本に対する関心の喚起や理解の深化を促進するため、海外の日本研究を支援するとともに、国を越えた共通テーマや課題についての共同作業から市民・青少年による相互理解交流まで、さまざまなレベルでの対話の促進と人材育成に資する交流事業を展開します。

担当部署 日本研究部、国際対話部[※]

[※] 2022年4月の組織改編により、日米センター事業、日中交流センター事業、アジアセンター事業の一部を継承



海外の日本研究の推進と支援

海外の日本研究機関に対し、客員教授派遣や研究・会議助成、図書拡充などの支援を行うとともに、海外の日本研究者による滞日研究・調査実施のためのフェロウシップ供与などを通じて、海外における日本研究の人材育成や基盤整備・強化に取り組んでいます。また、各国・地域における日本研究者の学会に対する支援、あるいは国際会議や共同ワークショップなど所属機関や国を越えた対話の場を提供することで、世界における日本研究者のネットワークを強化し、日本研究のさらなる発展を目指しています。



国際対話・ネットワーク形成の推進

国際シンポジウム・セミナー・ワークショップなどの開催、人物の派遣・招へいなどを通じ、「レジリエントな社会の構築」、「社会的包摂の実現」、「科学技術で豊かな社会の創造」などのテーマ領域を掲げ、グローバルな共通課題についての対話と人的ネットワークの構築に取り組むとともに、新たな価値の創造・共有を目指した先駆的な対話事業にも取り組んでいます。また、将来の交流の礎となる市民・青少年の交流事業や人材育成事業などを実施しています。





オンライン事業

JF Digital Collection

JFが制作・監修した多彩なオンライン事業を集めたポータルサイトです。日本の舞台芸術、美術、映画からライフスタイル、日本語教育までさまざまなコンテンツを多言語で提供しています。



コンテンツ(例)

カテゴリー	タイトル	コンテンツ
舞台芸術	STAGE BEYOND BORDERS —Selection of Japanese Performances—	現代演劇、ダンス・パフォーマンスから伝統芸能まで、日本の優れた舞台公演を多言語字幕付きで配信。
映画	オンライン日本映画祭	日本映画発信ウェブサイト「JFF+」で、最大15言語の字幕付きで日本映画をストリーミング配信。特集やニュース記事などのコンテンツも充実。
美術	国際交流基金巡回展動画シリーズ	「妖怪」「日本人形」「根付」などの国際交流基金巡回展のテーマに沿って、動画作品としても楽しめる短編ビデオ・シリーズを制作。
対話・講座	ポストコロナ世界における〈分断と交流〉	外国人研究者が見たコロナ禍の中の日本社会についてそれぞれの専門分野の視点から語る。
日本語教育	日本語教育オンライン事業	世界各地のJF海外事務所や日本語専門家が行う、さまざまな日本語教育オンライン事業を紹介。

顕彰事業

国際交流基金賞

学術、芸術、その他の文化活動を通じて国際相互理解の増進や国際友好親善の促進に特に顕著な貢献があり、引き続き活動が期待される個人または団体を顕彰しています。



国際交流基金地球市民賞

日本の全国各地で地域に根ざした国際文化交流活動を通じて、日本と海外の市民同士の結びつきや連携を深め、互いの知恵やアイデア、情報を交換し、ともに考える団体を顕彰しています。



図書館

国際交流基金ライブラリーは、国際文化交流と日本文化に関する情報・資料を集め、広く一般に公開しています。以下のような資料が所蔵されています(蔵書図書約36,000冊)。



- JFの刊物、新聞記事クリッピング、関係各種資料
- 国際文化交流に関する図書、雑誌、映像資料
- 外国語の日本紹介・日本研究図書、雑誌、映像資料
- 日本文学作品の訳書

ライブラリーは誰でも利用できます。資料の貸し出しや、文献や情報を探するためのサポートを行っています。蔵書検索は以下で行えます。

<https://lib-opac.jpif.go.jp/drupal/>

〈開館日〉

月曜日～金曜日

※開館時間はホームページで最新情報をご確認ください。

〈休館日〉

土・日曜日／祝日／年末年始／蔵書点検期間

国際交流基金ライブラリー

Tel. 03-5369-6086

Email. Lib@jpf.go.jp



世界全域で活動するJF

JFは25か国26の海外事務所を持ち、各国の在外公館や関係機関と緊密に連携しながら、アジア、大洋州、米州、欧州、中東、アフリカ全域で活動を展開しています。



① イタリア ローマ日本文化会館

The Japan Cultural Institute in Rome

② ドイツ ケルン日本文化会館

The Japan Cultural Institute in Cologne

③ フランス パリ日本文化会館

The Japan Cultural Institute in Paris

④ 韓国 ソウル日本文化センター

The Japan Foundation, Seoul

⑤ 中国 北京日本文化センター

The Japan Foundation, Beijing

⑥ インドネシア ジャカルタ日本文化センター

The Japan Foundation, Jakarta

⑦ タイ バンコク日本文化センター

The Japan Foundation, Bangkok

⑧ フィリピン マニラ日本文化センター

The Japan Foundation, Manila

⑨ マレーシア クアラルンプール日本文化センター

The Japan Foundation, Kuala Lumpur

⑩ ミャンマー ヤンゴン日本文化センター

The Japan Foundation, Yangon

⑪ インド ニューデリー日本文化センター

The Japan Foundation, New Delhi

⑫ オーストラリア シドニー日本文化センター

The Japan Foundation, Sydney

⑬ カナダ トロント日本文化センター

The Japan Foundation, Toronto

⑭ 米国 ニューヨーク日本文化センター

The Japan Foundation, New York



⑮米国 ロサンゼルス日本文化センター
The Japan Foundation, Los Angeles

⑯メキシコ メキシコ日本文化センター
The Japan Foundation, Mexico

⑰ブラジル サンパウロ日本文化センター
The Japan Foundation, São Paulo

⑱英国 ロンドン日本文化センター
The Japan Foundation, London

⑲スペイン マドリード日本文化センター
The Japan Foundation, Madrid

⑳ハンガリー ブダペスト日本文化センター
The Japan Foundation, Budapest

㉑ロシア モスクワ日本文化センター
The Japan Foundation, Moscow

㉒エジプト カイロ日本文化センター
The Japan Foundation, Cairo

㉓ベトナム ベトナム日本文化交流センター
The Japan Foundation Center for Cultural
Exchange in Vietnam

㉔カンボジア プノンペン連絡事務所
The Japan Foundation,
Phnom Penh Liaison Office

㉕ラオス ビエンチャン連絡事務所
The Japan Foundation,
Vientiane Liaison Office

㉖ペルー リマ日本文化センター
The Japan Foundation, Lima

国際交流基金本部

本部機能とともに、ライブラリーとイベントスペースを併設。

総務部、経理部、企画部、文化事業部、映像事業部、日本語第1・第2事業部、日本語パートナーズ事業部、日本語試験センター、日本研究部、国際対話部、広報部、監査室が置かれています。

本部

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-6-4 四谷クルーゼ

〔代表〕 Tel. 03-5369-6075 Email. jf-toiawase@jpf.go.jp

日本語試験センター

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-3 7階

Email. jlptinfo@jpf.go.jp



日本語国際センター

1989年に開設された日本語教育者のための研修施設です。海外の日本語教師向けの研修や、教材の開発、日本語教授法に関する情報提供などを行っています。

〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和5-6-36

〔代表〕 Tel. 048-834-1180 Email. urawakenshu@jpf.go.jp

〔図書館〕 Tel. 048-834-1185 Email. jfnclib@jpf.go.jp



関西国際センター

1997年に開設された日本語学習者のための研修施設です。各国の外交官・公務員や研究者向けの専門日本語の研修や、日本語学習者向けの訪日研修、eラーニング教材の開発などを行っています。

〒598-0093 大阪府泉南郡田尻町りんくうポート北3-14

〔代表〕 Tel. 072-490-2600 Email. jpf-kansai@jpf.go.jp

〔図書館〕 Tel. 072-490-2605 Email. k_lib@jpf.go.jp



京都支部

JFが招へいする日本研究者と市民との対話や、海外留学生・研究者を対象とした日本理解促進活動を実施しています。また、関西地域の国際交流団体の活動や、地域の文化団体の海外における活動に助言や協力をしています。

〒606-8436 京都府京都市左京区粟田口鳥居町2番地の1 京都市国際交流会館3階

〔代表〕 Tel. 075-762-1136



国際交流基金ウェブサイト <https://www.jpff.go.jp/>

- 公式YouTube <https://www.youtube.com/user/thejapanfoundation/>
- 公式Facebook <https://www.facebook.com/TheJapanFoundation/>
- 公式Twitter <https://twitter.com/japanfoundation/>

オンライン・コンテンツ（動画、読み物など）

オンラインで楽しめる公演や展示、講演会・セミナーなどの動画や、文化交流の最前線に立つ人々のインタビューや寄稿などのコンテンツを提供しています。

- JF digital collection https://www.jpff.go.jp/j/project/digital_collection/
- ウェブマガジン「をちこち」 <https://www.wochikochi.jp/>
- 舞台芸術情報 “Performing Arts Network Japan” <https://performingarts.jpff.go.jp/>
- 日本映画発信ウェブサイトJFF+ <https://jff.jpff.go.jp/ja/>

日本語教育関係の情報

試験

- 日本語能力試験（JLPT） <https://www.jlpt.jp/>
- 国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic） <https://www.jpff.go.jp/jft-basic/>

日本語教師支援 日本語教師の育成、日本語教材情報、授業のアイデア、海外の日本語教育の現場の声などの情報を提供しています。

- 日本語を教える <https://www.jpff.go.jp/j/project/japanese/teach/>

日本語学習者支援 日本語学習の教材や、オンラインで学べる e ラーニングサイト、映像・ウェブ教材などを提供しています。

- 日本語を学ぶ <https://www.jpff.go.jp/j/project/japanese/education/>

日本語教育事情 全世界を対象とする「日本語教育機関調査」の報告書や、各国の日本語教育事情などの情報を提供しています。

- 日本語教育について調べる <https://www.jpff.go.jp/j/project/japanese/survey/>

資料／リソース／データベース

翻訳・出版 外国語に翻訳されている日本の文学作品や、翻訳出版にお薦めの図書に関する情報を提供しています。

- 日本文学翻訳作品データベース <https://jltrans-opac.jpff.go.jp/>
- 翻訳推薦著作リスト “Worth Sharing” <https://www.worthsharing.jpff.go.jp/>

映画 約6200本以上の日本映画の情報を、日本語・英語で発信しています。

- 日本映画データベース（JFDB） <https://jfdb.jp/>

寄附金制度

国際文化交流の推進のためのご寄附をさまざまな形でお受けしています。JFは特定公益増進法人に指定されており、ご寄附は税制上の優遇措置の対象となります。

一般寄附金による事業実施支援、基金（ファンド）拡充支援のほか、法人会員制度「国際交流基金賛助会」を通じた継続的なご支援もいただいています。

また、JF以外の団体が実施する国際文化交流事業への寄附金を税制上の優遇措置の対象とするための「特定寄附金制度」もあります。

独立行政法人 国際交流基金

本部 〒160-0004 東京都新宿区四谷1-6-4 四谷クルーゼ
Tel.03-5369-6075 Fax.03-5369-6044
Email. jf-toiawase@jpf.go.jp

<https://www.jpf.go.jp/>

